

【横浜国立大学】

2025 年度

「国際機関実務体験プログラム」

春期

参加者募集要項

実習期間： 2026年2月～3月

公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

「国際機関実務体験プログラム」(横浜国立大学)

2025 年度 (春期) 参加者募集要項

趣旨

公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE) では、2004 年 6 月に横浜国際協力センター (西区みなとみらい 1-1-1、パシフィコ横浜) へ移転したことを契機に、横浜市が誘致している国際機関等と市民の活動を直接つなぐ取り組みを推進しています。次世代を担う青年層に、国際協力・国際交流・在住外国人支援等の分野での業務に携わる機会を提供し、実務体験を通じて、グローバル化が進む次世代において活躍する国際性豊かな資質と行動力を育むと同時に、日頃の研究や活動に寄与することを目的とします。

主催

公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE) と 6 大学 (※) との協働事業

※神奈川大学・國學院大學・フェリス女学院大学・明治学院大学・横浜国立大学・横浜市立大学

(順不同)

対象

横浜国立大学の学部または大学院に在籍する者・・・1 名

体験・研修先

公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

横浜市の公益財団法人。外国人が暮らしやすく、社会参加しやすい多文化共生のまちづくり、グローバルに行動できる人づくり、国際協力の推進等を、横浜市内の国際機関や国際交流ラウンジ、NGO、ボランティア団体、外国人コミュニティや大学・学校との連携・協力をしながら進めています。

<https://www.yokeweb.com/>

応募条件

- 1 2026 年 2～3 月の春休み期間中に、合計 60～70 時間の職務体験が可能であること (日程は別添資料参照)
受入機関の募集内容に記載の「学生の参加が予定される主な日程」の参加を優先できること。
- 2 プログラム終了後、6 大学共通様式の学生アンケート及び報告書を提出すること

プログラム説明会

プログラム内容についてのオンライン説明会を下記の通り行います。(他大学との合同開催)

①11 月 25 日(火) 12 時 15 分～12 時 45 分

<https://zoom.us/j/95380905737?pwd=fVLjqEauRqbRsboNVb6CmgS8LMoWdk.1>

ミーティング ID: 953 8090 5737 パスコード: 1125

②11 月 26 日(水) 12 時 15 分～12 時 45 分

<https://zoom.us/j/98177496154?pwd=8ZAayst1EZZvF0JoXF0IySVH8E9JwZ.1>

ミーティング ID: 981 7749 6154 パスコード: 1126

応募方法

応募希望者は下記のフォームからエントリーしてください。

応募期間 2025 年 11 月 25 日（火）～12 月 15 日（月）

<https://forms.office.com/r/G5hjRPiHQU>

応募者が定員を越えた場合は抽選を行い、12 月 16 日（火）に結果を通知します。

留意事項

- ◆参加者として決定した場合は原則、辞退は認められませんので内容をよく確認の上、エントリーしてください。
- ◆プログラムにかかる交通費・昼食費等は、自己負担となります。
- ◆参加学生がプログラム期間中に不慮の事故等により負傷を被った場合、又は賠償の責任が生じた場合は、学生が加入する保険によって対処してください。（ボランティア活動保険費は本人負担）
- ◆やむを得ない状況により、プログラムの一部または全部を中止せざるを得ない場合があります。予めご了承ください。

問合せ先

- ◆応募および選考について：〒240－8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79－8

横浜国立大学

学務・国際戦略部グローバル推進課

留学交流係

global.exchange@ynu.ac.jp

- ◆プログラム内容について：〒220－0012

横浜市西区みなとみらい 1-1-1

パシフィコ横浜、横浜国際協力センター5 階

公益財団法人 横浜市国際交流協会（YOKE）

グローバル人材育成支援課 課長：岩岡敏文

同課

担当：布施裕子

TEL：(045) 222－1174 FAX：(045)222－1187

連絡先 Email：g-career@yoke.or.jp

参照 「YOKE 研修生体験記」 <http://infoyoke.blogspot.com/>

2025 年度国際機関実務体験プログラム（春期）募集内容【YOKE】

<受入れ機関について>

団体名	(公財) 横浜市国際交流会 (YOKE)		理事長	三枝 忠裕
所在地	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1- 1- 1、パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5 階 交通手段：JR・地下鉄「桜木町駅」下車 徒歩 15 分 みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 徒歩 5 分			
担当者	フリガナ	フセウコ	担当課	グローバル人材育成支援課
	氏名	布施裕子	役職	シニアコーディネーター
	電話	045-222-1174	FAX	045-222-1187
	Email	g-career@yoke.or.jp	ホームページ	https://www.yokeweb.com/
組織	横浜市の公益財団法人（1981 年任意団体として発足、1982 年財団化）			
活動分野	1. 多文化共生のまちづくり（在住外国人の支援） 2. グローバル人材育成支援 3. 国際協力・交流に関する施設の管理運営			

<プログラム概要>

受入れ人数	神奈川大学・フェリス学院大学・横浜国立大学より各 1 名、計 3 名（予定）
応募資格	1. 学部または大学院に在籍の方（学年は不問） 2. YOKE が取り組む「多文化共生のまちづくり」、「グローバル人材の育成」、または「地球規模の課題解決に向けた取り組み」への関心を持つ方。 （当該分野に関連する研究や授業を履修、またはボランティア活動等に従事した経験があればより望ましい。） 3. 日本語でのコミュニケーションが可能な方（外国語能力は問いません） 4. E メールでの連絡が可能な方
受入れ期間と時間数	1. 期 間：2026 年 2 月 4 日(水)～ 3 月下旬 2. 時間数：1 日 4～7 時間程度、計 60～70 時間程度 3. 頻 度：上記期間中の月～金曜日の 9:00～17:00 時の間で適宜調整 一部、土日祝日のイベント参加の可能性もあります。 4. 方 法：対面及びオンライン（自宅等）での実習
学生の参加が予定される主な日程	学生の参加が予定される主な日程 1 受入担当者との面談（@各受け入れ機関、対面・オンライン）： 2026 年 1 月 5 日（月）～23 日（金）の平日 9 時～17 時の間で 1 時間程度 ※実習日程、内容について学生と機関で確認をします。 2.オリエンテーション（@YOKE、原則対面）：2026 年 2 月 3 日（火）14 時～15 時 3.国際機関訪問（任意）：2 月～3 月中、最大 8 機関、各機関 1 時間程度 4.中間報告会（@YOKE、対面・オンライン）：2026 年 2 月 27 日（金）14 時～15 時 5.最終報告会（@YOKE、原則対面）：2026 年 3 月 27 日（金）14 時～16 時 ※上記日程を優先できることを条件といたします。なお、3.～5.の内容は実習時間として数えられます。

2025 年度（春期）【公益財団法人 横浜市国際交流協会（YOKE）】

実務体験の業務 内容（予定）	- YOKE 事業全体の理解 - 事業説明への参加 - 相談業務等の体験、地域拠点（国際交流ラウンジ等）への訪問等 - 資料研究 等 - YOKE の各種事業への参加、業務補助 - 会議・打ち合わせへの参加 - 資料作成・準備等の補助 - 研修・イベントへの参加・補助 - 日本語学習・外国人児童生徒学習支援等への参加 等 - 学生主体のプロジェクト YOKE で実習を行う他大学の学生と共同で、YOKE 事業に関連した業務の企画から実施まで主体的に取り組んでいただきます。 （これまでの実績：若年層をターゲットとした YOKE の PR 動画制作、実習生によるインスタグラムの運営、防災啓発チラシ作成、SNS についての提案書、日本語学習者向けかるた・さいころの制作） - YOKE 実務体験プログラム実習生によるインスタグラムアカウントへの投稿
---------------------------	--

求められる 知識や関心、 技能等受入れ 条件	「多文化共生」「グローバル人材育成」「地球規模の課題解決」に興味・関心をもつこと。 - 事業担当者と連絡を取りながら、自ら積極的に実習に取り組めること。 ※実習スケジュールは担当者と相談しながら、学生自ら作りあげていただきます。 - YOKE 実習生として、社会人に求められるマナーを遵守できること。 （丁寧な言葉遣い、挨拶など気持ちのよいコミュニケーション、身だしなみ、担当者に報告・連絡・相談をしっかりと行う、等） - E メール、Word、Excel などの基本的な PC 操作が可能なこと。 - 事務作業をいわず、様々な業務に臨機応変に対応できること。 - 服装については基本的に自由（普段の通学時と同様）。 - オンラインでの実習が含まれるため、自宅や学校等で P C ・タブレット等の端末を用いた実習が可能なこと。（端末については、基本的に学生所有のものを利用いただきますが、用意できない場合はご相談ください） - ボランティア保険等：各大学の募集要項参照 - 実習にあたり、特に配慮が必要なことがあれば、事前にご相談ください。 （車椅子の利用など）
---	---